2 水稲(稚苗移植・大規模個人)

1 前提

該	当す	- る	地 域	県下全域
設	定した	と経営	営規模	水稲1,200a、大豆(不耕起直播)800a、水稲作業受託(実面積)1,200a、大豆作業受託(実面積)800a
自	家	労	働	2.5 人
そ	- 0	0	他	①作付体系:1年1作 ②中型機械化体系(播種~乾燥調製) ③水稲作業受託は育苗、耕起、代かき、田植、収穫乾燥 ④大豆作業受託は播種、除草、防除、収穫

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次					000)				-0000			

- 凡例:○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備								但し R=	(1-残	存割合)	(単位:	円)
		面積		本作目	負担価額	償却額	耐用	年償却額	経過	期首現在	自己資本	
種類	構造能力	台数	取得価額	負担率		(B)	年数		年数	価額(F)	割合	利 子
					(A)	$(A) \times R$	(C)	$(B) \div (C)$	(E)	$(V) - (D) \times (E)$	(G)	$(f) \times (G) \times$ 利子率
作業場	鉄骨造	300 r	,,	30	5, 409, 180	5, 409, 180	24	225, 383	12	2, 704, 590	50	54, 092
ビニールハウス	$300\mathrm{m}^2\times3$	3 柞		50	2,079,000	2, 079, 000	14	148, 500	7	1, 039, 500	50	20, 790
トラクタ	30ps•4WD	2 7		30	1, 736, 460	1, 736, 460	7	248, 066	4	744, 197	50	14,884
ブロードキャスタ	300 179	1 1		30	92, 070	92,070	7	13, 153	4	39, 458	50	789
ロータリ	1.8m	1 1		30	211, 200	211, 200	7	30, 171	4	90, 515	50	1,810
代かきハロー	2.6m	1 7		50	305, 800	305, 800	7	43, 686	4	131, 058	50	2,621
畔塗機	乾湿兼用	1 7	698, 500	70	488, 950	488, 950	7	69, 850	4	209, 549	50	4, 191
播種機	200箱/h	1 7	259, 600	50	129, 800	129, 800	7	18, 543	4	55, 628	50	1, 113
蒸気育苗器	240箱	3 🕏	620, 400	50	310, 200	310, 200	7	44, 315	4	132, 942	50	2,659
催芽機(温湯消毒)	16kg	1 7	523, 600	50	261, 800	261, 800	7	37, 400	4	112, 200	50	2, 244
乗用型田植機	側条6条	1 7	2, 534, 400	50	1, 267, 200	1, 267, 200	7	181, 029	4	543, 086	50	10,862
動力散布機	26以背負	1 7	134, 200	30	40, 260	40, 260	7	5, 751	4	17, 255	50	345
草刈機		2 🕏	115,060	70	80, 542	80, 542	7	11, 506	4	34, 518	50	690
自脱型コンバイン	4条・30ps	2 7	13, 508, 000	50	6, 754, 000	6, 754, 000	7	964, 857	4	2, 894, 572	50	57, 891
穀物乾燥機	3t循環式	3 7	4, 504, 500	50	2, 252, 250	2, 252, 250	7	321, 750	4	965, 250	50	19, 305
籾摺機	揺動型	1 7	539,000	50	269, 500	269, 500	7	38, 500	4	115, 500	50	2, 310
穀物計量機	2.4t/h	1 7	495,000	50	247, 500	247, 500	7	35, 357	4	106, 072	50	2, 121
普通トラック	1t	1 7		30	555, 000	555, 000	5	111,000	3	222,000	50	4, 440
軽トラック	4WD660cc	1 7	1, 200, 000	30	360,000	360,000	4	90,000	2	180,000	50	3,600
合計			56, 581, 560		22, 850, 712	22, 850, 712		2, 638, 815		10, 337, 890		206, 758

4 技術体系 (10 a 当たり)

1 1/11/11/11	(10 4 3 /2) /								
作物名	品種	栽培様式・作型	10a当たり収量		ほ	場	条	件	作付面積
	ひとめぼれ		ひとめぼれ 5	10kg	10∼30a	区画			3ha
水 稲	コシヒカリ	稚苗機械移植	コシヒカリ 48	80kg					6ha
	きぬむすめ		きぬむすめ 5:	30kg					3ha

項目		耕 種 基 準			作業基準				I
						10a当た			燃料
	作業期間	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	機械利	組	延労働	消費量
作業名	(月/旬~月/旬)					用時間	人員	時間	(%//10 a)
土壌改良資材 散布	11~3	ミネラルG	100kg	トラクタ ブ゛ロート゛キャスタ	○土壌分析に基づいて、適切な土壌改 良資材を散布する。	0. 1	2.0	0. 2	軽油 0.2
種子予措	4/上~4/下	種 子	3kg	催芽機	○温湯種子消毒済み種子を使用する。		2.0	0. 5	
播種	4/上~5/上	グリーンソイル床土 グリーンソイル覆土 育苗箱 タチガレエースM液剤 ダコニール1000 カスミン粒剤	59.5kg 25.5kg 17箱 14ml 14ml 0.3kg	播種機	 ○購入床土を使用する。 ○購入覆土を使用する。 ○播種量は180g/箱とする。 ○苗立枯病防除のため、所定薬剤(1000f液、500ml/箱)を灌注する。 ○もみ枯細菌病(苗腐敗症)防除のため、播種時覆土前に18g/箱を散布する。 	0.1	3.0	0. 5	
育 苗	4/上~6/上	防人箱粒剤	0.85kg	蒸気育苗機	○本田初中期病害虫防除のため、播種時 覆土前に50g/箱を育苗箱施用する。 ○播種後は、育苗機に入れ、30~32℃ に保ち出芽させる。	3.0	1.0	0. 1	
				ヒ゛ニールハウス	○出芽後はピニールハウスに移し、最低気温が 13℃以下にならないよう注意する。 ○育苗後半はなるべく外気にあてるように する。	0.3	2.0	1.0	
耕起・整地	4/中~5/中			トラクタ	○作土深は15cm以上を確保する。	0.4	1.0	0.6	軽油 3.9
				ロータリ		0.4	1.0	0.5	軽油 3.5
畔 塗 り	4/中~5/上			トラクタ 畔塗機	○畔塗りを行う。	0.2	1.0	0.3	軽油 1.8
代 か き	5/上~6/上			トラクタ ト・ライフ・ハロー	○入水前の砕土を細かくし、代かきでは 煉らないようにする。	0.2	1.0	0.4	軽油 2.1
苗 運 搬	5/上~6/上	育成苗	16箱	軽トラック	○苗を運搬する。		1.0	0.4	カ゛ソリン 0.1
元肥・田植・ 除草剤散布	5/上~6/上	ハイセラコートRO2・ ひとめぼれ コシヒカリ すご稲N25 きぬむすめ パッチリLX1*。粒剤	35kg 30kg 40kg	乗用型田植機 (側条施肥) (田植之同時 散布機)	○元肥は側条施肥とし、田植と同時に除す 剤散布も行う。施肥量は基準の2割減。○2.0~2.2葉の苗を植え付ける。○3~4本/株、17~18株/㎡、16箱が標準。	0.4	2.0	1.6	カ ゙ソリン 1.3
病害虫防除	7/下~8/中	ブ・ラシントレハ゛リタ゛粉剤DI	-	動力散布機	○穂ばらみきに、穂いもち、紋枯病、ウンカ 等の防除を行う。	0.1	2.0	0.2	混合油 0.2
		ラフ゛サイト゛スタークル粉剤DI	4kg	動力散布機	○穂いもち、斑点米カメムシ類等の防除を行っ	0.1	2.0	0. 2	混合油 0.2
畦畔草刈り	4/下~9/下	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		刈り払い機	○畦畔の草刈りを年3回程度行う。	4.0	1.0		混合油 4.0
水管理	5/上~9/下			軽トラック	○活着までは深水○活着から有効茎確保までは浅水。○有効茎確保後は5~7日間中干し。○中干し後~出穂期までは間断灌漑。○落水は出穂後35日を目安とする。		1.0		カ*ソリン 4.0
収穫·籾運搬	9/上~10/中		グレンバック1袋	自脱型コンバイン トラック	○下部枝梗に青みの残った籾が全体の 5~10%の頃の収穫する。○速やかに運搬し、乾燥する。	0.4	2.0	1. 3	軽油 3.2 軽油 0.4
乾燥調製	9/上~10/中			穀物乾燥機	○収穫した籾は、その日のうちに乾燥 を始める。 ○水分16%程度を目標にタイマーを設定	2.4	1.0	0. 2	灯油 8.6
出荷	9/中~10. 下		紙袋 16.5袋	籾摺り機 穀物計量機 トラック	し、15.0~15.5%に仕上げる。 ○放冷後、籾摺り、粒選別、袋詰めを 行う。 ○出荷場所に運搬する。	0.5	2.0	1. 2 1. 5	軽油 2.0
生わら鋤込み	11~12	生わら 石灰窒素	400~800kg 20kg	フ゛ロート゛キャスタ トラクタ・ロータリ	○生わらに石灰窒素を散布し、年内に 鋤込む。	0. 1 0. 4			混合油 0.2 軽油 3.5
	j								
		合 計						23. 9	

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説 明
	主産物価額③	104, 624	Dとめ、コシ、 生産量①: 503 kg 単価②: 208 円/kg
粗収益	主産物価額	0	生産量 : 単価 :
	主産物価額	0	生産量 : 単価 :
	副産物価額④	1, 780	
	計 (A)	106, 404	
	種 苗 費	1,620	
	肥料費	20, 030	使用資材等は技術体系のとおり
生産原価	農薬費	11, 847	II
	諸材料費	2, 914	II
生	動力光熱費	9, 504	
	農具費	5, 137	機械負担価額×4%
	建物等修繕費	928	建物・構築物負担価額×1%
	賃料料金	0	
	共済掛金	78	
	雇用労賃	763	
産	減価償却費⑤	21, 990	別表のとおり
	土地改良費	657	
	支払地代⑥	4, 200	
	小計 (B)	79, 668	
販売費-	-般 出荷資材費	1, 320	
管理費	販 売 諸 費	1,807	
費	諸税負担金	850	農協賦課金、車検料、固定資産税
	事務研修費	141	農業新聞購読料、電話代
	支払利息⑦	861	借入資本利子率2%
	小計 (C)	4, 979	
経営	費 (D)	84, 648	注) (D) = (B) + (C)
家族労働	力費見積額 ⑧	31, 590	農 従 労 働 時 間: 23.6 生産管理労働時間 0.7 1,300 円/時間
支払利子	・地代算入生産費(E)	114, 458	主産物単位当たり 13,653 円/60kg 注 (E) = (D) +®-④
自己資本	流動資本利子⑨	1,832	注) ⑨= ((E)一⑤一⑦) / 2×0.04
利子(F)	固定資本利子	1, 723	利子率 4 %
自作出	2 地 代 (G)	2, 100	
全算入生		120, 113	生産物単位当たり 14,328 円/60kg 注)(H) = (E) + (F) + (G)
所 得	(1)	21, 756	時間当たり 895 円 注)(I) = (A) - (D)
所 得 率	(1)	20	注) (J) = (I) ÷ (A) ×100
農企業利潤	(K)	-15, 489	注) (K) =③- (H)
家族労働報		16, 101	時間当たり 663 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)
農業資本利	閨 (M)	-9, 834	注) (M) = (I) -(8)

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 1月		1月 2月				3月			4月			5月			6月		7月				8月			9月		10月				11月		12月					
作業名	上	中	下	ᅬ	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	計
土壤改良資材散布							0. 1	0. 1																													0. 2
種子予措										0.1	0.3	0.1																									0. 5
播種										0.1	0.1	0.2	0.1																								0. 5
育苗										0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0. 2	0.1																					1.1
耕起											0.3	0.3	0.3	0.3																							1. 2
畔塗り											0.1	0.1	0.1																								0.3
代かき													0. 1	0. 1	0. 1	0. 1																					0. 4
苗箱処理													0.1	0.1	0.1	0. 1																					0.4
田植え													0. 2	0.3	0.7	0.4																					1.6
穂肥散布																																					0.0
病害虫防除																				0. 1	0. 1	0. 1	0. 1														0.4
畔草刈り												0.5	0.5			0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0. 3	0.3	0.3	0.3												4. 0
水管理													0.5	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0. 5	0.5	0. 5	0.2	0.2	0.1										9. 0
収穫・籾運搬																										0.4	0.5	0.3									1. 2
乾燥調製																										0.5	0.5	0.4									1.4
出荷																											0.5	0.8	0. 2								1.5
生わらすき込み																														0.1	0. 2	0. 2	0.2				0.7
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 1	0.1	0.0	0.3	0.9	1.4	2. 1	2.0	2. 1	2. 0	1.3	1.3	0.8	0.9	0. 9	0. 9	0.9	0.8	0.5	1. 1	1.6	1.5	0. 2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	24. 4

生産管理労働時間